



# アフターコロナの地方創生

実装に入った地方創生 具体的事例から考える持続可能な経済循環

P R O G R A M

日時 2020年 7月14日(水) 10:00-16:00

主催/日本経済新聞社 協賛/清水建設 中小企業基盤整備機構 旭酒造

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## ご挨拶

10:00-10:10



**坂本 哲志氏** 一億総活躍担当 まち・ひと・しごと創生担当 内閣府特命担当大臣 (少子化対策 地方創生)

1975年 中央大学法学部政治学科卒業  
1975年～1990年 熊本日日新聞社記者  
1991年～2003年 熊本県議会議員(4期)  
2003年～2005年 衆議院議員(1期)  
2007年～ 衆議院議員(2～6期)  
2008年～2009年 総務大臣政務官  
2012年～2013年 総務副大臣兼内閣府副大臣

2013年～2014年 衆議院 農林水産委員長  
2016年～2017年 衆議院 総務委員会筆頭理事  
2019年～2020年 衆議院 予算委員会筆頭理事  
2020年9月 一億総活躍担当  
まち・ひと・しごと創生担当  
内閣府特命担当大臣(少子化対策、地方創生)(管内閣)

## セッション1

### Bリーグで活性化する地方創生

10:10-10:40

#### 基調講演

テーマ「Bリーグの将来構想と地域への貢献」



**島田 慎二氏** B.LEAGUE チェアマン

日本大学法学部卒業後、旅行会社に入社。1995年に法人向け旅行会社のウエストシップを、2001年には海外出張専門の旅行会社であるハルインターナショナルを設立。2010年に全株式を東証一部上場企業に売却し、経営から退いた。2012年にプロバスケットボールクラブ・千葉ジェッツの社長に就任。ジェッツをリーグ屈指の人気クラブに育て上げた。

2016年にジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(Bリーグ)理事、2017年にはBリーグ副理事長(バイスチェアマン)に就任。2018年、日本トップリーグ連携機構 理事 就任(現任)。2020年7月、千葉ジェッツから離れて、Bリーグのチェアマンに就任。

10:40-12:10

#### パネルディスカッション

テーマ「バスケットボールを活用した地方創生 一群馬県太田市の事例から」

#### ●パネリスト



**阿久澤 毅氏** 群馬プロバスケットボールコミッション (群馬クレインサンダーズ) 代表取締役社長

1960年前橋市生まれ。78年、桐生高校の主砲として春夏連続で甲子園に出場。春の大会では4強入りし、王貞治以来の2試合連続ホームランを打ち、「王貞治2世」と呼ばれるなど伝説のスラッガーとして甲子園を沸かせた。全12球団からのスカウトを断り群馬大学に進学。卒業後、高校教諭となり母校や太田高、渋川高、勢多農林高で野球部監督を務めた。

2020年7月、B.LEAGUE・群馬クレインサンダーズを運営する群馬プロバスケットボールコミッションの代表取締役社長に就任。「前人未踏」をスローガンに掲げ、就任初年度からクラブをB2優勝B1昇格に導いた。



**吉田 真太郎氏** 群馬プロバスケットボールコミッション (群馬クレインサンダーズ) 取締役 オープンハウスディベロップメント 常務執行役員開発事業部長

1982年生まれ、静岡県出身。小4からバスケットを始め、強豪・中央大学でもプレー。05年にオープンハウス入社。現在、オープンハウス・ディベロップメント常務執行役員開発事業部長。19年からB.LEAGUE群馬クレインサンダーズの運営会社・群馬プロバスケットボールコミッション取締役も兼務。群馬では経営全般のかじ取りを行う一方、GM(チーム責任者)としての

役割も担う。昨シーズンはマイケル・パーカー選手(元千葉ジェッツ/元日本代表)ら、B2規格外の選手を多数獲得しリーグ新記録となるシーズン33連勝をマーク。圧倒的な強さでB2優勝B1昇格を導くチーム作りを行った。OTA ARENA建設でも設計詳細まで関わり、NBAを彷彿させるアリーナづくりに奔走している。



**清水 聖義氏** 太田市長

1941年太田市生まれ。慶応義塾大学商学部卒業。太田市議会議員(1期)、群馬県議会議員(3期)を経て、1995年より現職。合併前の旧市を含めた通算では全国最多8期の市長を務める。教育・スポーツに対する造詣も深く、2000年には全国的にも先駆けとなる総合型地域スポーツクラブ「おたスポーツ学校(2009年より「おたスポーツアカデミー」に名称変更)」を設

立するなど数々の実績がある。「全国のお手本となるような行革を継続し、まちの個性である歴史や伝統、文化を大切に守り、磨き、市民が愛着と誇りを持つ『品格のあるまち』を目指す」を強力な実行力で実現している街として全国から注目を集めている。

#### ●コーディネーター

島田 慎二氏

## セッション2 地域から日本へ、世界へ

13:00-14:00

基調講演

### テーマ「山口の山奥から世界へ 獺祭の想い」



●聞き手

**桜井 一宏氏** 旭酒造 代表取締役社長

1976年 山口県周東町の酒蔵の長男として生まれる  
1999年 早稲田大学社会科学部卒業  
平和入社  
2006年 同社退社  
旭酒造入社 常務取締役 就任

2013年10月 Dassai France 代表取締役 就任  
11月 取締役副社長 就任  
2016年 9月 旭酒造 代表取締役 就任



**小野口 奈々氏** フリーアナウンサー

福岡県出身。西南学院大学卒業。KRY山口放送 報道制作局アナウンス部、TVQ九州放送 報道スポーツ局アナウンス部を経て、フリーアナウンサーに。  
企業経営者や政治家へのインタビュー経験も豊富。

## セッション3 地域課題解決に挑戦するベンチャーとその実現を応援する公的機関

14:00-15:00



**松尾 一久氏** 中小企業基盤整備機構 創業・ベンチャー支援部長

1987年3月 北海道大学大学院工学研究科修了  
4月 地域振興整備公団 入団  
1989年4月 建設省都市局都市政策課  
建設実務行政研修(1年間)  
1999年4月 那覇新都心 開発計画課長  
(株)

2008年4月 中小企業基盤整備機構  
北海道本部 経営支援課長  
2013年4月 同 北海道本部 経営支援部長  
2019年7月 同 創業・ベンチャー支援部長

●Japan Venture Awards2021 受賞者



**関藤 竜也氏** クラダシ 代表取締役社長

1971年大阪生まれ。1995年総合商社入社。高度経済成長期の中国駐在を経て独立。  
戦略的コンサルティング会社取締役副社長を経て、2014年フードロス問題を解決するため、クラダシを設立し代表取締役社

長に就任。  
SDGs採択の7カ月前に社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」を開始。その売上の一部を社会貢献活動団体に寄付している。

## セッション4 世界遺産で実現する地方創生

15:00-15:30

基調講演



**岡田 康博氏** 青森県 企画政策部 世界文化遺産登録専門監

1957年弘前市生まれ。教員の父親及び考古学者の叔父の影響を受け、考古少年となる。大学卒業後、地方公務員として文化財保護行政に携わる。1992年より三内丸山遺跡の発掘責任者

となる。  
文化庁文化財調査官、青森県教育庁文化財保護課長、青森県企画政策部理事を経て、今年4月より現職。

## セッション5 スーパーシティと地方創生

15:30-16:00

基調講演



**片山 さつき氏** 元国務大臣 自民党総務会長代理 参議院議員

元総務政務官、元経済産業政務、元自由民主党政調会長代理(経済産業・環境・国土強靱化・オリンピックパラリンピック担当)、元参議院政審会長代理。

1982年 東京大学法学部卒、大蔵省入省。広島国税局海田税務署長(西日本初の女性税務署長)、国際金融局課長補佐(G7代表団)、主計局主計官(女性初)などを経て、2005年第44回衆議

院議員総選挙で初当選。

2010年、2016年、参議院議員選挙(全国比例区)当選。第4次安倍改造内閣では内閣府特命担当大臣として入閣し、地方創生、まち・ひと・しごと創生、規制改革、男女共同参画、女性活躍の分野を担当。